

五航空機 爆弾 燃料等

(一) 航空機

(二) 整備及使用

(三) 修理改造

(四) 損耗及補給

百式司偵二型		機種	當月中ニ生ジタル 要修理改造数基	完 成 数 (基)	發生件数最モ多 クシ要修理項目	記 事
發	機					
〇	一					
〇	〇					
〇	〇					
〇	〇					
/						

彗星一型	百式司偵二型	機種	飛行一日平均 用延機数	供 用 数	一機飛行時数 平均機	整備完成数
一八	二三		二二		二一〇	〇
二二	一七					〇
四	三					〇
四	六					〇
三一五	四一五					〇
二六五	二一〇					〇
〇	〇					〇
〇	〇					〇

(二) 爆彈、莫雷等、消耗及補給

二月中ナシ

(三) 燃料、潤滑油、消耗及補給

機種	損	耗(機)			補給	格納狀況
		空戰	防空砲火	被爆銃撃事故		
百式回復二型						
彗星二型						
航空機油		〇・八		〇・八		別記ノ通
航九一揮		一六		一六		
航特九一揮		四		四		

(別記) 上中燃料槽ノキモ、自一号至三八号ノ燃料庫ヲ設ケ各平均ニ〇・ドラム分散格納距離一〇〇米乃至四〇〇米、森林中ニ偽裝ヲ施シオレリ

(四) 設西務衛生

第一臨戰準備(第一作業)

三設西務科治療施設、概要並臨戰準備ヲ為シタル施設改造概要

軍匠長二月一日着任 七五三空(一月下旬轉進)、既設病舎ヲ本隊病舎ニ當シ 病舎、看護科兵員室、治療室(外科室(タイル張)準備室(内科室ニ當シ)藥局、遠科室、病的事務室、倉庫ニ六分)、病室(牀台數約三十、收容人員五十名) 治療室、四棟アリ 其周圍ニ比較的頑丈ナル防空壕アリ

現在本隊治療品全然無キモ之が到着迄 七五三空殘存治療品ヲ之ニ當テ 本隊附 先任衛生兵曹一、七五三空殘留看護科員七名ニテ 醫務診療ニ従事シ 任務遂行ニ遺憾ナキヲ期シオレリ

第二出征中事項

一 医務科員ノ異動

（イ）准士官以上 左ノ通也令濟ノ者 全員着任ヲ了ス

前 竹 轄	着任月日	官(等級)	氏 名	記 号
茅航空基地隊	二月一日	一医大尉	高橋 信光	輝隊長兼 分隊長
新 竹 空	二月二十二日	衛曹長	福地 熊男	医務科令隊長

（ロ）下士官兵

七五三 空	二月六日	技療手	下 山	清 臨時轉勤
-------	------	-----	-----	--------

看護科員六名中 五名ハ未カ入隊セズ 二月二十日 將預本隊ニ移

揚セラレルニ依リ 二十三航戰司令部 一医務診療ハ本隊之ヲ担任

隨ソテ司令部附看護科員ハ本官ノ指揮下ニ入ル 尚二月二十九日

二十三航戰司令部附トシテ看護科員五名入隊セリ

二 天候ノ概要並ニ氣象ノ衛生的影響

前月ニ比シ降雨多ク氣温一五一下降シ 稍凌ギ易キ感アリ 特ニ認

ノ得ベキモノナシ

氣象	示	度	最	次	最	小	平	均
氣	温	度	三・一・五	二・三・五	二・八・九	二・八・九	二・八・九	二・八・九
濕	度	九・六・〇	五・八・〇	七・二・四	七・二・四	七・二・四	七・二・四	七・二・四
氣	壓	七・五・八・四	七・五・六・〇	七・五・七・二	七・五・七・二	七・五・七・二	七・五・七・二	七・五・七・二

六 出征中、衛生狀況

左表、如ク傳染病流行病等ナク衛生狀況極ノテ良好ナリ

前月ト比較増減	一四四、一四	一日平均現員		現員延数个比例	新	患	送院数
		患者	軽業休業				
四一、五三 (+)	四五、六九	五、六九	二、五三	二、〇、五七	一	七	七
五、六九 (-)	二、〇、五七	二、〇、五七	二、〇、五七	二、〇、五七	一	一	一
五、〇二 (+)	二、〇、五七	二、〇、五七	二、〇、五七	二、〇、五七	一	一	一
六、五二 (-)	二、〇、五七	二、〇、五七	二、〇、五七	二、〇、五七	一	一	一
一 (-)	二、〇、五七	二、〇、五七	二、〇、五七	二、〇、五七	一	一	一
一 (-)	二、〇、五七	二、〇、五七	二、〇、五七	二、〇、五七	一	一	一
三 (-)	二、〇、五七	二、〇、五七	二、〇、五七	二、〇、五七	一	一	一
五 (-)	二、〇、五七	二、〇、五七	二、〇、五七	二、〇、五七	一	一	一

病類	准士官以上	下士官	兵	計
而シテ病類別ニ依ル新患者数左ノ如シ				

七、舍營地、衛生狀況

本月中二十三航戰司令部より「フーバ性赤痢」の空登録一名
 發生、隔離加療中、短二日全治、爾後續發患者ナシ

十一、医務衛生ニ関スル令達報告ノ大要

令達報告別	受領日	日	發送日	日	發送元	發送先
一三航艦医務科准 士官以上名簿	二	一			南島方面艦隊 軍医長	
戦病死解釋函之件						
医務取扱ニ関スル件						

計	外被病	栄養器病	呼吸器病	全身病
三	一	一	一	一
四	二	一	一	
七	三	二	一	一

公務取扱参考	二、五				
医務科勤務参考	二、一〇				南西方面艦隊 軍医長
八二南西方面艦隊 軍医長 倉報稿録	二、二六				"
患者日報		二、七			医務局長

十二兵員労働慰安並ニ休養等概況
 兵員各員セサル爲ニ繁劇ナル勤務ニ従事シ、毎日洗身ヲ
 勵行セシメ、夜間ハ充分ノ休業ノ睡眠時間ヲ與ヘ、十日毎ニ一
 回五時間宛、外出ヲ許可シ居レリ、
 本月中 慰安映画三回行ハレタリ

(五) 會計經理

一 經費關係

經費出納別表ノ通

区別	元			高			差引
	不 及 分	前 計 算 計	本 月 分 額	合 計	本 月 分 額	前 計 算 計	
防暑被服	130,000.-	25,000.-	0	205,000.-	3,047.56	11,728.22	190,224.22
被服	150,000.-	25,000.-	0	205,000.-	3,047.56	11,728.22	190,224.22

ニ衣糧關係

被服

防暑被服外一八件第一。ニ軍需部ヨリ受込ミタルモ、ニ〇ニ空急速轉進セル爲ニ二三航戰司令部輸送機隊ヲ始メ七五三空、ニ〇ニ空殘留員及新ニ進出ル末レル三八一空ニ對シ被服貸與ニ不足ヲ生ジツ

アリ

一〇三軍需部ニ整備靴、防暑靴ヲ、特殊防暑靴ヲ受込ミタルモ、整備靴ノ代用ニナラズ、航空隊整備作業ニ不適ナリ

(四) 糧食

一〇三軍需部ヨリ特殊糧食二月分(五〇〇名分)受込 一〇三軍需部ケンダリ出張所ヨリ一月分(一〇〇〇名分)ニ〇三空ヨリ一月分(一〇〇〇名分)受込接受ス

ニ〇三空轉進 本隊ニ將旗移揚セラレタリ以テ二月二十三日ヨリ在ケンダリ 航空隊関係、給養ヲ開始セリ

貯糧品ハ一〇三軍需部ケンダリ出張所、トラックニテ配給ス 糧食品ノ確保及分散ニ因却シツ、アリ

生糧品ハ 貯糧品ト同様ニ配給セラレモ、生魚肉、生獣肉ハ現地産ノミニシテ 供給育分ナラズ、凍、缶詰獣肉ヲ使用ス

生野菜ハ現地生産品ニシテ、青菜、白菜、大根、里芋等ハ良

品ヲ得ラレザルモ 胡瓜、茄子、長豆、甘藷等ハ良好ナリ
 (ii) 需品

一〇ニ軍需部ヨリ受込整備中ナルモ、輸送力ナク未整備ノ状
 態ナリ 一〇ニ軍需部ケンガリノ出張所及七五三空ヨリ借用中
 二〇ニ空轉進以後 諸然與共本隊ニ移管処理セラレオル
 モ、消耗品等 在庫ハ文字通皆莫ク、状態ニテ 極メテ困難
 ヲ感ゼッ、アリ

(終)